日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE
AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES
IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.5
DAILY.....ONE MONTH..... 1.0
SINGLE COPIES..... 5 CENT

日米

補助艦七割要求と當局

（一）米國軍縮代表スチムソン長官は、一昨日、英米兩國の非公式會議を中心に、軍縮に關する米國の立場を公表してるが、その大要を略記すれば、左の四項より成つてゐる。

一、英米の海軍比率は即時同率とすること

二、潜水艦戰を人道化するため五大國が假協定

三、新しきヤードスチックを適用し、佛國提案の總トン數主義と英國の艦種別案とを折衷妥協した假協定

四、會議は圓滿に進行しつつあるから、スチムソン氏の意見では、軍縮規約の起草は二週間以内に開始さるといひ、會議の主なる仕事は十ケ月間以内に終了すると、佛國代表タルヂュウ氏は豫想してゐる。

以上の如きが、軍縮會議の最近情報であるから、何時頃終結するか、見當のつかなかつた同會議も、前途に漸く光明を認めて來た譯である。

（二）一方東京特電によれば、米國代表リード氏は、以上の原則に基づき、米國の提案を吾が代表へ交附したので、直にこれを東京なる故國政府へ送り、米國へ提案なるものに對する吾が主張を決定する段取りとなつたのである。ロンドンよりの公電に接し、吾が海軍當局は俄に緊張化し、提案の内容を全部精査するまでには、數日間を要すると思られてゐる。政府も閣議を開き、これが對策を協議する筈なるものを發表したがその内容は、米國側の提案は、補助艦比率において、英米の十に對して日本の側當者六割と要求してゐる。隨つて、吾が全權が米國通過の際や、着英後に高唱した七割要求とは一割の差が出でる譯であるから、一般が一大暗礁であり、日本の立場を最も苦境に陥らすであらうと見られてゐた、補助艦比率問題は愈々會議の席上において、目前に横たはる難關となつたのであるが、吾が政府は果たして如何なる決意を以て、七割主張を貫徹せんとするか。こゝ姑く軍縮會議の興味の中心をなすことであらう。

（三）そも〳〵米國は、日本に對して、主力艦と同じく、補助艦に對しても、六割を求むるであらうとは、何人も豫期してゐる。隨つて、吾が全權が米國に對して、七割主張が如何に合理的であり、公正なる主張であるかを相手國代表に徹底埋解せしめなくてはならぬと共に、全世界に向つて、吾が日本の主張の國防の範圍を出でずして、合理的防衛の軍備なる點を徹底し、世界輿論の同情を得るに努むべきである。

（四）他方吾が政府當局としては、軍縮問題に對する輿論の趨勢に深甚なる注意を拂ひ、その輿論を餘すなく、國民の興味を指導して立つ決心がなくてはならぬ。軍事當局も、國防の教育―軍閥的教育とは意味において異なる―を施すべきである。この點に關して、軍縮當局も軍縮會議の開催を促すために、民衆教育運動に努めた樣である。この點に遺憾はないと思ふ。要は、國防の安全を目標に、主張の貫徹に努むべきである。

徒らに軍事專門的にのみ陥ることなく、國民の輿論を喚ひ、これを顧慮するやうな態度であつて欲しい。然しながら、場合によつては、軍事當局と雖も、一國會議委員會は本日午前十一時よりセント、ゼームス宮で開會し一時頃散會した。

火曜日まで本會議がないので、佛伊は各英米の提案を研究中であるが佛タルヂュウ首相は急遽今朝巴里にかへつた

昨日の委員會で決定した制限艦別法と總トン數法併用に決す

（ロンドン七日合同特電）海軍會議委員會は本日午前十一時米英の新提案につき協議したが全權は巡洋艦、潜水艦、主力艦の比率、總トン數、補助艦の比率、巡洋艦の最大噸數、潜水艦の最大噸數、主力艦の最大噸數

七割比率に……こびり附く日本全權

〔10〕在ロンドン 清澤洌 禁轉載

問題がかくのごとくなる場合に、英國がいかに無慮するもこれを撤廃の結果が敢へもたらすことが出來ないか英國は政治的には自治領のほとんど完全な獨立を認めらるゝにかゝわらず國防のうへからは一單位としか認められず、英國本島、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、南アフリカ、インドその他を守備するに、英國のごとき經濟的一單位に比較して、兵員の數の少なきこと、海軍の力の弱きこと、ロンドンの金融力の強大なること、ポンドの信用の高きこと、ロンドンの人口の多きこと、ロンドンの産業の盛なること、ロンドンの文化の高きこと、ロンドンの人の性質の穏健なること、ロンドンの人の性質の穏健なること、ロンドンの人の性質の穏健なること

夫が日本で死亡し米國籍回復を申請

外國人の妻なるが故一時訪問で歸米した英國人の未亡人アイリン

バクレー市ウオナツ街一二〇四に母とともに住んでゐる加州生れの白婦人アイリン、エドモンソン夫人は、昨日フエデラル判事セントシユア氏に米國の籍を回復の請願をした。その事件の内容はといふに、彼女は、加州、バクレーにおいて一九二〇年に加州大學を卒業し、バクレーにおいてのフレデラク、エドモンソンと結婚したことによつて米國の市民權を失つたものであつたが、かくて間もなくバークレーで長女エデスを擧げ、その後夫に伴はれて上海に赴き長男ジョージを生んだ。一九二八年十月末一日彼女は一時訪問の旅券をもつてバークレーに歸り父母の許に滯在中、夫フレッドは日本にも上海にも歸る場所が持するやうに願つてゐる。

日本で死亡したところで問題となつたのは彼の

女の旅券である。一時訪問で期限滿了とともに夫が死んだ以上日本にも上海にも歸る場所が持するやうに願つてゐる。

娘エデスは米國うまれ

ない、彼女自身及びエドモンソン夫人は、この國はうまれの白人であるから外國人である。それで彼れが、この國に滯在のためには五百弗のボンドをつまなくてはならんと官權から要求されてゐる。イターンは結婚前大學の會計課で働いてゐた。今後歸つてから

北白川宮御成年式

來る十八日

（東京七日電通）北白川宮永久王殿下十八日滿廿才に達せられることに就ては同日宮中賢所で御成年式を擧げられることになつてゐるが、殿下は目下陸軍士官學校在學中で御成績優秀で全校の模範であり明年御卒業のはずである

諸種調査と

ころあつたが、事情かくのごとく（一市四郡）を地盤として出馬する決しるから若し有權者の給油所設立に署名をもとめられた場合は、一應日本人會へ相談願ひたく、我等日本人町の安全を保持するために御考慮願ひたしと交渉すると

後援者に推され、廣島縣第一區

氏駒太夫のひき讃りの義太夫も、出席者中には橋みさ子、櫻田信一、佐野道子、柴田夫人、櫻田氏なども見へ樂界の明星揃ひなは新らしい試みのラヂオドラマもあるからラヂオファンに大いに期待されてゐる主催者は講演も「智識增すべし」との題目で

沙港歸へり立候補

古田喜三太氏

（沙港電）今から十年ばかり前に渡米し二十五名位の會員の出席あり極めて盛會であつた。

盛會であつた市民協會の晩餐會は

第一回日系市民協會月次晩餐會は一昨夜昭和樓に大時半より催されしが二十五名位の會員の出席あり極めて盛會であつた。

日本人は勤勉だから共同で事業したい

一米國婦人が商議に申込む資金は自分の方で出すと

アメリカ婦人で相當書財のある人が サンタローザ地方に適當はちかく議府から同地へ轉送する、なほ當夜のプログラムは左のごとし

一　義太夫三十三新花の山「靈

桑港日會からは數度の

經驗を有する片山書記が二十日の代表者會は都合上多少昨年より開催期日おくれる模樣で淵本書記長は今一度今月中旬地方へ出張し準備を整へた上で開催の日は他分三月早々

學務委員會

幹部互選

學藝展

廿二日再開

在日代表者會

三月早々開催

十六の少年商人として

堂々と上陸許可

蟹罐の自由販賣

事實と相違し商人が一安心

日本夜

義太夫獨唱獨演奏芝居講演

日本人町の交通安全の爲

考慮願ひ度し

龍田丸の出火は定期に變更なし

郵船は三菱より引渡し手續きをうけないので損害なし

原告は風を食らひ被告は救世軍へ

多分光明を見ん

山本某が訴へた醜事件

今明晩上映の二つの映畫

新派悲劇と時代もの場所曉星ホール

日本は極限まで軍縮の覺悟だと

若槻全權の演說『壁塗り演說』は遠慮

軍縮會議開會の光景

〔5〕

英國は治外法權撤廢

一九三五年を支那に提議す

一萬五千尾の郡山金魚着桑

荷主は同船で來桑

布大の吉田君が討論遠征

福岡縣内には在住日系市民が六百名

歸米運動を他と提携して起す

朝鮮學生事件首謀者就縛す

銀行同業者貯金奪戰

佐竹久須美兩氏共保釋

白人の詐欺

一先づ濟む

藏相の大阪演說

ミルス飛行場買收問題

百五十英加十五萬弗か

金流出は

羅府日本人病院

羅府日本人病院

羅府日本人病院

桑港市況

二月　七日

入荷比較的少く　市況は軟調

トメト、セロリー平凡　ビー、ポテトはスロー

[illegible]況　きんより蒙った桑港市場は何處までも鈍く平凡ならず、平日の如く市價は例外のものを除く外は手堅く、セロリーは概して良好なるヴエユス物は出荷方法を誤りしと見られ、不良なることの想像を計るや品質も一般に悪しと見た。カリフラワーは相當に入荷あり、ビーの地方物は不況にて他はよづ持ち合ひ委

▲アプル　北方よりのスピゼンバーグ種は品薄なれ最上物三弗二十五仙より三弗三十五仙、中物二弗五十仙より三弗、デリシアス種は入荷減じ二弗五十仙より三弗七十五仙の間を往復、ワインサプ種二弗七十五仙より三弗、ニユートン種は三弗より三弗二十五仙

▲アヴーカド　可成り市況を賑し斤五十仙より六十仙、箱（ヘヤ）二十四個入り）八弗五十仙内外

▲バナナ　バナナの入荷引きつゞき過剰氣味ハワイもの斤四仙より五仙、中米物四仙より五仙半

▲相橘類　市價には變化なく取引き平凡

野菜類

▲アテイチョーク　未だ何等の好況氣味見せず三弗二十五仙より四弗五十仙、大クレート八弗より三弗五十仙、小クレート八弗より弗半までに下落

▲セロリー　一般に好くチユラビスター物四弗五十仙より四弗七十五仙、河下物二弗五十仙より二弗七十五仙なるもヴエニスは二弗七十五仙なるもヴエニス物マチ〜にて動かず二弗より二弗七十五仙

▲キャベツ　品薄にて二弗より二弗七十五仙

▲レタス　帝原物六ダーズ三箱内外にてドライ物悪質にて五十仙より一弗位

▲ビー　ビーは極めて不振にて地方もの斤七仙より十仙、メキシコものクレート四弗二十五仙より四弗五十仙

▲ポテト　スロー市場、スタクトンたりのバーバンク種三が關の山

▲トメト　メキシコもの手堅く三弗二十五仙より三弗五十仙

▲キャベツ　品薄にて二弗より二弗廿五仙

▲カリフラワー　相當に入荷ありダズン七十五仙より八十仙

▲スピゼンバーグ　クレート一弗二十五仙内外にて平凡

桑港市場

二月　七日

果物相場　標準卸値

	最低	最高
アプル　諸　四ケ	三弗	三弗五十
ユートン	三弗	三弗五十
スピゼンバーグ	一弗五十	二弗
ローマン	一弗五十	二弗
バナナ　布哇　封度	四	四

	最低	最高
グレプフルツ　フラレ	三弗	三弗五十
アリゾナ	四弗五十	五弗
レモン飛切　箱	三弗五十	四弗五十
オレンヂ　ネーヴアル	三弗五十	四弗五十
小　斤	五十	六十
アヴーカド　斤	五十	六十
タランベリー	五十	六十
柿		
ペヤー　オーイル	一弗	一弗五十
ザクロ	一弗	一弗五十
アイグ　ミヨン　單	一弗	一弗五十
オリーブ　斤　大	六十	八十

野菜相場

	最低	最高
アテチョーク	三弗五十	四弗
レタス　帝原物　袋	一弗五十	二弗
アスパラ　赤　袋	一弗五十	二弗
ビー　帝原　斤	五十	七十
地方　箱	一弗五十	二弗
キウリ　百斤	四弗五十	五弗
ポテト	一弗五十	二弗
スタクトン　袋入野菜		
セロリー　クレート	四弗	四弗五十
チユラビスタ	一弗五十	二弗
地方　箱	一弗五十	二弗
キウリ　百斤	四弗五十	五弗
ポンチ物	一弗五十	二弗
キヤロツト　束	一弗五十	二弗
トアムツプ　打	一弗五十	二弗
トアムツプ　打	一弗五十	二弗
ラデシユ	一弗五十	二弗
青葱　ラダ	一弗五十	二弗
ビンズ　南加　斤	一弗五十	二弗
フロリダ　斤	一弗五十	二弗
コーン　サツク	一弗五十	二弗
カリフラワー　打	一弗五十	二弗
キヤベツ　百斤	一弗五十	二弗
ペパー　メキシコ　斤	一弗五十	二弗
ナス　メキシコ　斤	一弗五十	二弗
スピニチ　斤	一弗五十	二弗

農業と經濟

農界近況

本年度のポテト豫想

植付は增加　市價も好調

華府發・米國農務省から最近一九三〇年度の全米國ポテト、植つけ豫想が發表してゐるが、これによると、植つけ反別豫想は三百五十七萬英加であつて、昨年度の收穫反別に比して六パーセントの增加である。この豫想通りの植つけを見ることゝなれば、本年度の總收穫豫想は四億二千萬ブッセルにのぼり、一九二四年度の總收穫と大差なき豫想である。而して一九二四年十二月一日現在のポテト相場は一ブッセル六十二仙五であつたが、昨年十二月一日現在の相場は一ブッセル一弗三十一仙四ヶ倍以上の相場となつてゐるから、以上の豫想に大きなくいを生じない限り、大體に本年度のポテト界は樂觀すべきものがあらう。

小農家の植付が激增　大農手控へ

昨年度の植つけと、本年度植つけ豫想の比較に對して各州からの報告によれば、殆き總ての州が植つけ增加を豫想されてゐるが、尤も大仕掛にポテトを耕作してゐる人々は昨年度よりは植つけを減じてゐる。これに反して小規模農家の植つけが非常に增加してゐるので、結局大幅增加してゐるのであつて、五英加以上を植ゑつけてゐる農家の數は殊に著しい增加をしめしてゐる。

各品種及び地方別豫想

早期ポテトを產出する北部パシフィック、ミゾリー及カンサス諸州では、各種グロアースがいづれも植つけ增加するらしいが、一般的に正確な植つけ豫想は年度から一九二八年までは收穫を得ることは出來ない。今各種別のポテト、植つけ大略の豫想をしめせば（單位千英加）

植付英加	昨年度に比し增加率
晩作物產出諸州產　二二九六	五分
他州へ剩餘を賣出す十六州　八四八	四分
早作南部十三州　四二六	一割八分

ポテトの最近傾向

ポテトの生產は逐年增加の傾向をしめしてゐるが、尤も昨年度の實收が少いのは、非常な旱魃のために、均收穫豫想は百十八ブッセルと見做されており、最近十五ヶ年間の大勢はポテト植つけ反別は減少の傾向をしめしてゐるのに拘らず、英加宛の收穫增加から、却て總收穫は著しい增加を辿つてゐるのである。隨つて地方別豫想も最近漸落の步調を辿つてゐる。尤も一九二五年度には植つけ反別が過去十ヶ年間の低記錄に落込んだので、相場は非常に高騰した。然し同年度の高値に騰貴した相場も引きつゞき下落して一九二八年度には最安値に落込んだ。

持越品は本年市況に影響はないか

本年度のポテト界を測度するには、昨年度ポテトの持ち越し高が何の位あるかといふ問題が非常に重要な要素を有してゐる。晩作物を產出してゐる三十五州は、本年一月一日現在の在荷高は、昨年一月一日現在の在荷に比し僅に五分の三にすぎない。昨年度の持越高は一九二六年一月以來の最低量であるから、持越品は南部諸州からの早作物消費に大きな影響を與へて好市價で賣捌かれるであらうと見られてゐる。

財界資料

加州ユニオン

オイルの利益

加州ユニオン、オイル會社の昨年度利益總額は三千四萬九千二百六十三弗で一昨年度の利益額よりも八百三十三弗七十九弗の減少をしめしたが、一株宛の利益率は三弗五十仙である。

新戀愛全集（40）

菊池寛作

木下夫人　三

夫人の囁きを言葉に、みさゝは目をみはつた。そおつしやる資格はありませんわ」

みさゝは、だんだん不愉快になつて來た。自分が、こんなに嫌つてゐる木下氏との間に、現在においても密接においても少しの危險でも存在してゐるやうに、疑はれるなんて、そんな馬鹿なことがあるものかと思つた。みさゝは籐椅の伯爵にこく話して、木下氏のうちに出入りすることを、中止しようかとさへ考へ始めた。

「おい。とり子。お前そんな下らないことをいふのなら、あつちへ行つておいで。」

木下氏は、たまりかねていつた。

「あら、だつて、初にちやんと申しわけておいた方がお互に間ちがひがなくていゝんですわ」

と、とり子夫人は、冷い目で木下氏をにらみながらいつた。

「あら、奥樣、わたし、そんな間ちがひなんかするやうなものではございませんわ。」

みさゝも、だまつてゐられないでいつた。

「あら。あなたの方は大丈夫ですわ、あなたなんか、ちつともお綺ひしてるませんわ。」

「おい！！。とにかくお前は、あつちへ行つておいで、初對面なつて來た。」

木下氏は、にがりきつていつた。

「だつて、あなたはいつか、一度しかお會ひにならない工藤公爵の演説さんの觀で、そんな馬鹿なことをいひだす奴があるか」

「おい！！。」

みさゝは、椅子から立ちあがつて、木下氏の方へ、ぐいと、向きなおつた。

「あなたは、默つていらつしやいませ。あなたがよせなんて、おつしやる資格はありませんわ。」

と、夫人は、むきになつて、木下氏をたしなめた。

「馬鹿！つ！」

木下氏はさうつぶやきながらもだまつてしまつた。

「でも、主人は感心に家庭内だけは、神聖を保つてくれますのだから、家へ一ぜも出入りした方さは、そんなことは決してございませんの。その點は安心して、御免遊ばせ。」

でも、主人は、いろいろ世間からいはれてゐるので、ございますよ！！」

「おい！！。馬鹿なことをいふのはよせ！」

木下氏は、苦笑しながら、制してゐるまゝのよ。

みさゝは、椅子に腰をかけて、ぢつと、木下氏の顏を、見つめてゐた。

「あなたは、いつか、一度、工藤公爵の演説さんの觀で、そんな馬鹿なことをいひだす奴があるか」

木下氏は、にがりきつていつた。

「だつて、あなたはいつか、一度しかお會ひにならない工藤公爵の演説さんの觀で、そんな馬鹿なことをいひだす奴があるか」

「おい！！。」

みさゝは、椅子から立ちあがつて、木下氏の方へ、ぐいと、向きなおつた。

「あなたは、いつか、一度しかお會ひにならない

南加版

社電話 MUTUAL 八四一五

次から次にやつてくる 寄附亡者に断り

羅府日會で固く決議す

外務省も考へなはれ

昨夜の羅日聚會員會は出席者三十二名、庶務報告型の如くに承認、奥武新會長正式就任の挨拶あり、酣職した岩坂會計の後任として藤井四郎氏を推し、瀬尾叢事員の後は渡邊廣藏氏に決定、堀切、鳴見、荒古各叢事員は留任者となり交渉すると、問題の中央日會代表者會へは奥武、中村、近藤、谷越、加藤、竹友の諸氏を送ることなつたので今年度の中日會長は竹友だらうと豫想される。なほ過般のヴイスタ土地件の殊勳者ライト氏へ遲ればせながら花を贈り谷越氏と共に講演して貰ふ筈、爾今故國渡來の寄附亡者に對しては斷固たる態度に出るとウマ〳〵逃た

千弗泥棒

長尾家のこんだ災難

邸報、六日午前十時サンピードロ、ターミナル島の和歌山縣人長尾定藏氏夫人より手切れ樣に現金弗弗帶奪逃走したメキシカンは未だ縛につかず、渡金數に影響し本部としても捨おきがたしと必要に應じて極力福井代表の運動を應援することになつたと

服部氏の支那事情

在支十七年間の支那郵便事務につくした服部孝之助氏を招き金曜會では七日夜基督事務所同氏の有益な最近支那事情の話をきいた

地方色

●同聖羅府新報主催慶開紫期氏の戸數父は郷里へ逝去

娘持つ親のしんぱい

ダンス問題で

「第二怪とダンス問題」はいまを盛んに講演中の都本願寺父兄會は十六日夜都督方法につき懇談

開教本部でも捨ておけぬ

西本願寺整理に

福井代表應援

羅府西本願寺負債整理の重任を帯ふた福井代表は六日桑港出帆、京極開教總長事務取扱ひ、サンノヒ佛教豊田開教使、櫻府佛教清水開教使の兩氏と共に桑港出帆、向つたが、代表は西本願寺猿橋開教使及び福井代表

の五氏は桑港開教本部で會議、鳩首協議をこらしたが特に京極、福井代表に對する運動方法を示し、負債整理は單に羅府の問題たるのみならず廣く一般北米佛教々團の世論に影響し本部としても捨おきがたしと必要に應じて極力福井代表の運動を應援することになつたと

今治教會の露無先生

十一日來羅

愛媛縣の今治教會といへば德富蘆花の「思ひ出の記」以來よく知られてゐるがその牧師さんは露無文治といふ德望厚い人、過去四十數年ひき續いて同じ教會の牧師を勤めた今度ハワイの奥村牧師の招聘で渡布したついで來羅、有富聖山氏の案内で南加各地に傳道の筈

●ラグナビーチの坂本氏、ガタ

罰金

二十五弗也

福永麥人君は

同胞に義者間の巨頭株福永麥人、山口英之助の兩君は猶太人區域なるブルクリン街の共產義者集所で演説し、赤化防止課のハインズ部長以下の警官隊に猶太人主義者一味と共に檢擧され十五弗の罰金に處せられた

地方色

オクスナード

▲氣合術の立花昌幸氏は淺野龜吉氏の世話で八日から心身鍛練講習を始む、場所は學園本

▲藏氏中の世話で八日から心身鍛練講習を始む、場所は學園本

▲淺野豊子、德山八重子、渡邊芳子、高杉キ惠子、宗先生夫人は記念音樂準備委員に擧げらる

▲去る土曜日夜オクスナード街員會開催後任幹事選定及農業に關し重要事項協議するよしなれど役員諸氏は奮つて參會ありたし

▲日本人會參事員會は九日午後七時半に聞村日本人會參事すみなせい。あつしは番さへしてゐりやあいゝかだで、ここにうして置いてもらひやす」なぞと繰りかへしてゐる。

しかし、お蓮にしてはいかに樂々と手足をのばして寝たいにも、ここではそれは出來ぬ。奴はあの虫だらけの煎餅布團——柏の皮二枚ぢゃ樂寝をせい。またいつになつたらふつくらとしてからだに當たらねわ鬼床でねられて、禮に手を差しこんでうなだるか、失禮ながらわからねわおれ、身の上だ。な、あねさん、おやしいなりゆきになつて行わが身を思ひ沈む。

そのまま寝て、半ときあまり——夜はます——更けてゆく。行燈がまたたいて、そとには鬼つほい風のひびき。

やつこは、そのうちにあくびをした。

「こいつあ、俺もねむくなつたもいいはやがゆるんで眠くなるのも上酒のつねだ。ハ、ハ

松原蘭伯の個展會

昨年來當地に漂花繪畫に熱中なる十一日散花者の汽鐘に來羅、有富聖山氏の案内で南加各地に傳道の筈

今治教會の露無先生

十一日來羅

愛媛縣の今治教會といへば德富蘆花の「思ひ出の記」以來よく知られてゐるがその牧師さんは露無文治といふ德望厚い人、過去四十數年ひき續いて同じ教會の牧師を勤めた今度ハワイの奥村牧師の招聘で渡布したついで來羅、有富聖山氏の案内で南加各地に傳道の筈

斯の如き人は鼻病患者

諸君、粘ばねばしい黄い膿の樣な鼻汁は出ませんか、諸君は鼻が臭くて人が嫌はれるやうなことはありませんか、諸君は鼻汁が濃い山出て困ることはありませんか、諸君は鼻汁が濃い山出て困ることはありませんか、かくの如き人は鼻病患者でありますから重くならない中に根治せねばなりません。病症が進んで頭の働きが惡くなり常にボンヤリして陰鬱な氣分となり神經衰弱や、憂鬱症となり甚しいのは白痴となることがあります。又鼻が惡いと口が自然に開くので風邪を引き易く又腦病や氣管支加答兒に罹り易い、實に恐るべきは鼻の病であります。

科學的最新療法の發見

最近の醫術は進歩したとは云はれて居りますが鼻の病の治療は非常に難治であつて、切開手術の外根治の方法はないとされて居ります。處が何分にも場所が込入つてゐるので如何に名醫の手術でも一回で旨く行かず二回、三回やり直さねばならぬ事が屢〳〵あるのでありますが、何とかしてもつと手輕るに安全に治療の方法はないものかと色々苦心し研究の結果發見されたのが吾がピートル液噴霧療法であります。

鼻の病ひ新療法

切らずに治る最近醫學上の大發見！ピトール液噴霧療法の偉力!!

最早如何なる鼻病も難治を嘆じて悲觀する勿れ

ピートル液噴霧療法の發見は在來の鼻病療法に一大革命を齎すものであります。鼻孔のつまつてゐるのが僅に一回の噴霧で開いたか、數年來惱み續けた鼻病がピートルにより一ヶ月で全治した事の例が澤山あります。決斷は今である、今日ピートル療法を試ろみられよ

之れ鼻病患者の一大福音

斯の如き人は鼻病患者

諸君、粘ばねばしい黄い膿の樣な鼻汁は出ませんか、諸君は鼻が臭くて人が嫌はれるやうなことはありませんか、諸君は鼻汁が濃い山出て困ることはありませんか、諸君は鼻汁が濃い山出て困ることはありませんか、かくの如き人は鼻病患者でありますから重くならない中に根治せねばなりません。病症が進んで頭の働きが惡くなり常にボンヤリして陰鬱な氣分となり神經衰弱や、憂鬱症となり甚しいのは白痴となることがあります。又鼻が惡いと口が自然に開くので風邪を引き易く又腦病や氣管支加答兒に罹り易い、實に恐るべきは鼻の病であります。

科學的最新療法の發見

最近の醫術は進歩したとは云はれて居りますが鼻の病の治療は非常に難治であつて、切開手術の外根治の方法はないとされて居ります。處が何分にも場所が込入つてゐるので如何に名醫の手術でも一回で旨く行かず二回、三回やり直さねばならぬ事が屢〳〵あるのでありますが、何とかしてもつと手輕るに安全に治療の方法はないものかと色々苦心し研究の結果發見されたのが吾がピートル液噴霧療法であります。

之れ鼻病患者の一大福音

ピートル液噴霧療法の發見は在來の鼻病療法に一大革命を齎すものであります。鼻孔のつまつてゐるのが僅に一回の噴霧で開いたか、數年來惱み續けた鼻病がピートルにより一ヶ月で全治した事の例が澤山あります。決斷は今である、今日ピートル療法を試ろみられよ

薬價噴霧器附にて

三弗五十仙（送料不用）

羅府東一街二〇三（電話MUTUAL四六一六）

岩城ドラッグ商會

The Iwaki Drug Co.
203 E. First St., Los Angeles, Calif.

清川八郎

三上於菟吉　108

牢屋責

「ゆつくりお休みなせい——」

「いいやさ。それは出來ねわ。ゆつくりお休みなせい——あつだ。お上お慈悲で靜かな部屋がつくるまでは——向ふへ行つてもいいんだが、何しろ、ここも役所のうちはしねわ——なア？　それよりあつし風情がどうすることもない。あつしにはこの御酒をたんまりいただいたにつて下すつて、あねさんはたつぷりと寝なさるがなにより——まだ白下にたんあてがはれてゐるおまはんをあつし風情がどうすることもない。あつしにはこの御酒をたんまりいただいたにつて下すつて、あねさんはたつぷりと寝なさるがなにより——まだ白下にたんあてがはれてゐるおまはんをあつし風情がどうすることもない。あつしにはこの御酒をたんまりいただいたにつて下すつて、あねさんはたつぷりと寝なさるがなにより——まだ白下にたんあてがはれてゐるおまはんを

ましし。私はあちらで休ませていただきますから——」

「ゆつくりお休みなせい——」

ゆつくりお休みなせい——あつしはここで獨酌でやつてゐますから——向ふへ行つてもいいんだが、何しろ、ここも役所のうちはね——なア？　それより奴は悠々とさかづきを取つてうまさうに重ねながら。

「おねさん、おやすみなせい——臥道具は上等だ。御牢内の、あの虫だらけの煎餅布團——柏の皮二枚ぢゃ樂寝をせい。またいつになつたらふつくらとしてからだに當たらねわ鬼床でねられて、禮に手を差しこんでうなだるか、失禮ながらわからねわおれ、身の上だ。な、あねさん、おやしいなりゆきになつて行わが身を思ひ沈む。

そのまま寝て、半ときあまり——夜はます——更けてゆく。行燈がまたたいて、そとには鬼つほい風のひびき。

やつこは、そのうちにあくびをした。

「こいつあ、俺もねむくなつたもいいはやがゆるんで眠くなるのも上酒のつねだ。ハ、ハ

懸賞尋ね人

厚木鳥取縣西伯郡和田村
吉田繁治（卅五六歳）
原籍廣島縣山縣郡若谷村
身長五尺一寸位
髯多し身長五尺一寸位
増田イサミ（卅七歳）
自分の經驗した憂鬱を、のばし來る神の御手の影、あつた事を今は自覺した。そして自分自分を神の懷へと投げこんだ。
「あゝ主よ汝、願ふまではわれらの心安からず。（オーガスチン懺悔）」そして神に憩ひしものゝ平安は永遠に變らざるものなるを知らずや。

鼻の病ひ新療法

切らずに治る最近醫學上の大發見！ピトール液噴霧療法の偉力!!

最早如何なる鼻病も難治を嘆じて悲觀する勿れ

ピートル液噴霧療法の發見は在來の鼻病療法に一大革命を齎すものであります。鼻孔のつまつてゐるのが僅に一回の噴霧で開いたか、數年來惱み續けた鼻病がピートルにより一ヶ月で全治した事の例が澤山あります。決斷は今である、今日ピートル療法を試ろみられよ

之れ鼻病患者の一大福音

ピートル液噴霧療法の發見は在來の鼻病療法に一大革命を齎すものであります。鼻孔のつまつてゐるのが僅に一回の噴霧で開いたか、數年來惱み續けた鼻病がピートルにより一ヶ月で全治した事の例が澤山あります。決斷は今である、今日ピートル療法を試ろみられよ

大阪大薬店
公認調剤　無鄙料送
内服毛生薬 玄華 二百錠入 七弗
▲トツカピン五〇〇 ▲ヨヒンビン五〇〇 ▲スペシヤチン二五〇
▲強精錠五〇〇
確實 通經丸 特製 五弗 頑強用 十弗
機能發育器 名博士發見 十弗 十八弗
治療 ゴノタール 九十回分 二弗 五弗
新藥 殺菌座藥 九十回分 三弗
確實 身體に何等の害なく體温により二五分間にて溶け、確實に其目的を達す
安全 桑港ポスト街一五九四電話ウエスト一五四
OSAKA DRUG CO. 1594 Post St., S. F. Calif.

歯科醫を怖れたり治療費が高いと思つてはいけません

ドクター・コウエンの自然肉色義歯は現代式方法に依つて見苦しい金を前方に出さず必要な部分丈けを埋めます衛生的で体裁良く丈夫です自然の歯とよく合つて外觀がよいばかりでなく非常に健康體となります。五弗

十五年保證附

十六弗五十仙

歯を埋め、抜き、入歯架工義歯を絶對無痛で致します總入歯又は架工義歯は無料で無痛抜歯を致します

地方の患者には一日で仕上ます

仕事も一日か二日で仕上ます

（○當院の安價料金
架工義歯五〇〇
X光線一〇〇〇
同口内全部五〇〇〇
同歯一列三〇〇〇以上
義歯修繕一〇〇〇以上
ギカス抜歯二〇〇〇
普通抜歯一〇〇〇
歯埋め一〇〇〇
歯嵌め五〇〇〇以上
入

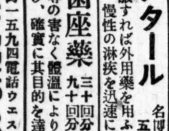
當院は羅府市内で有名な一流醫師と同じ仕事をして然も治療費が他よりも安價で保證附仕事をして無利息で週拂又は月二回の月賦で拂へる便宜があり丹精迅速待つ事なし

ドクター・コウエンの架工義歯は現代式方法に依つて見苦しい金を前方に出さず必要な部分丈けを埋めます衛生的で体裁良く丈夫です自然の歯とよく合つて外觀がよいばかりでなく非常に健康體となります。

十五年保證附　五弗

（アオル藥店二階）夜間九時迄
（夜間開院）
日曜は開院
六通り
聖林ハリウッド角
（コヘンガ街角）
三八〇
日本人看護婦在勤

DR. S. M. COWEN
Painless Dentists
506 South Hill St.
Los Angeles, Calif.



視力檢定及矯正
南大觀料出身
ドクトル 片岡正子
片岡眼鏡店
ダイヤモンド寶石類賞金屬製身具、時計
片岡時計店
羅府東一街三〇一
電話バンダイク六六二四

肥後屋ホテル
館主 宮本常藏
電話 Madison 6015

農家の一大福音補助肥料
促肥素
南加州取次販賣處
株式會社 **小谷保險事務所**
羅府東一街三四七一九
電話 TU 二三〇八
（アサシエイテッド）
（Andike 九六九六 Tucker 九五三九）
勞働口周旋、日本行汽船切符
羅府北サンピードロ街二一〇
肥後屋ホテル
電話 Madison 6015

勸工場
羅府東一街三四七一九
電話 TU 二三〇八

UNION HOTEL
845 E. 1st St.
Los Angeles Cal.
サンピードロ街東一街三四五
ユニオンホテル
館主 迫田政雄
電話 ユニオナル 八一〇

羅府東一街と羅府街の角
富尾ビルデング十二號室
赤名法律事務所
赤名精一
電話フェバー（FA）四七四二

羅府東一街二二四
大久保齒科醫院
Tel. MUtual 5407

羅府日米新聞
電話 TU八九五〇 FA五〇九六 編輯部

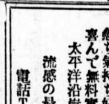
羅府西本願寺ビル二〇四號
迎田法律事務所
法學士 迎田勝馬
電話 タッカー一四六

FAGEOL TRUCKS
フエージオルトラック
一噸より十噸迄
スクールバス
トラック界の王
遠近通信見本贈呈
1006 S. San Pedro St. L. A.

民刑法律事務移民事項
安倍法律事務所
文學士 安倍俊吾
羅府ウエラー街一一八（ユニバーサルホテル）電話 MUtual 六六六

日米官憲手續一切無料
晝夜連絡に不拘御用命に應ず
日本人葬儀社
羅府ターナー街七〇七
電話 TU. 8410 支配 福井齊

米國製最新式
エレクトリート
電氣治療機
電氣治療界の王さして過去一ヶ年間に一萬個を賣り出したる十五弗外に今回更らに一大改良を加へ從前よりも大型數倍强の大偉力を現はし多年悩苦痛を極めし惡疾なる神經痛、リヨウマチス、肩腰、胃腸、關節、胃弱、其他諸病惱る氣特ち好く治まる徹底的新良機が生れました
喜んで無料實驗に應じます
太平洋沿岸布哇日本一手販賣
流感の最上治療機
龜命養生院
電話 TU 五九二一九 217 N. San Pedro St. L. A. Cal.



鮮魚一切
並牛豚鶏肉類新鮮豊富
O・K魚店
羅府東一街三一八
電話タッカー一九九六

羅府東一街二一三六
アランホテル
館主 實
電話（TU）〇六一六

羅府東一街二一三六
ミカドホテル
331½ E. First St.
Tel. Madison 5797

羅府北サンピードロ街一一七
オリンピックホテル
117 N. San Pedro St.
Tel. Mutual 9869

羅府東一街二一三六
フエドラホテル
325 E. 2nd St.
Tel. MEtro 6033

羅府東一街二一九
イーグルホテル
129½ E. First St.
Tel. Madison 6566

羅府東一街二一三四
太平洋印刷所
電話タッカー六〇六〇

羅府東一街二一三四
相馬茶店
224 E. 1st St., Los Angeles, Calif.
Tel. Tucker 990, V. Andike 9495

（佛檀並に佛事用具一切
四十九日の御供養
羅府東一街二一三四
太平洋印刷所
電話タッカー六〇六〇

羅府東一街二一九
第一街グラージ
電話 TU 二六一八
風早勝一

羅府北サンピードロ街一二四
電話（TU）タッカー八一四一
西見商店
食料品なら安くて新鮮の
元FKグラージ修繕部長
丸駒染の松村ジョン經營
羅府南セントラル街八三三
電話VAバンダイク八七九一

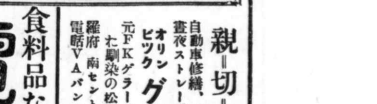
羅府東一街二一九
親切第一
自動車修繕、タイヤ電池一切
晝夜ストレーヂ・ウオシング
オリンピック **グラージ**

迅速、鮮明、叮嚀
南加印刷所
山田作次
電話バンダイク（VA）〇二三六

羅府富尾商店二階一號室
赤堀法律事務所
赤堀最
通信 P.O. Box 713, L. A.
電話 TUcker 8684

羅府北サンピードロ街一二四
電話TU（タッカー）七三一八
SKグラージ
晝夜兼行
シヤボレー及ホード自動車販賣

羅府北サンピードロ街一二四
電話TU（タッカー）七三一八
野一式電氣研究所
（手紙で早速問合せあれ）
羅府 605 E. 1st St. Los Angeles Calif.
特價販賣
放射蒸熱
電氣治療機
最新式家庭用治療機
病者への福音慢性急性を問はず
醫藥に効なき病も癒はる
米國一手販賣



▲白人のタキシーと同値段
▲羅府市内外の觀光には最新式七人乘りのキヤデラツクを用ひて地理に委しい運轉士が御案内申上げます
▲サンピードロ出入港の船へは當所より乘合自動車を出します
▲各地へ旅行に最も便利な各ステイジ會社及タナー飛行機切符販賣日本人部總代理店であります
▲世界中最大の天文臺Mt在地行きマウントウイルソンステージも當代理店より毎朝午前九時卅分に出發します

一ローユピ ルベラト ーキツラ
201 N. SAN PEDRO ST. L. A.

資本金壹億圓
三井銀行
THE MITSUI BANK, LTD.
海外特別當座預金
此預金に限る
横濱、神戸、廣島、下關、門司、福岡、長崎、各支店ディマンド
此預金に限る
御送金、銀行爲替、又振替、郵便爲替、御取組、二御送金、電信爲替、通帳、御送、敬支
▲利息 定期預金、毎年百分の十二、二回計算敬支
▲通帳使用 御送金、振替、自由ディマンド
五年賃貸、必要ディマンド
本支店
東京、金座、羅府、銀座、小樽、神戸、倉庫、大阪、堂島、下關、門司、横濱、神戸、廣島、長崎、福岡、

フレズノ【六日】
九日夜の藝題
ますゝ人氣澤山

娯樂會主催の大演藝會（入場無料）は最景氣顧るよろしく當夜の盛況を予期されるが第二日目一日曜（九日）夜一番のプログラムは左の通りである

式三番叉　中井照子▲踊り今日子▲夕ぐれ▲池田まさの▲太田八重子▲同幾千代▲木津敏▲高山ちゑり▲同梅千代▲神川敬子▲河治五月▲喜劇勘助面▲治裁判二幕▲踊り沖の大鰐▲江川敬子▲同深川節▲中井、坂本二嬢▲薩摩琵琶▲八重子、全キャエ▲同深川節▲影山、桑本▲長唄鶴亀▲踊り鶴の聲▲仲達▲三味線演藝▲踊り鶴の聲▲仲井てる子▲浪花節陳述あるべしと

▲私が國さ▲中井てる子▲浪花節陳述あるべしと

節▲坂本琴郎▲踊り沙汰▲池田西村、太田、彦澤、西村、山田、西瀬、大西諸嬢▲長歌松の緑▲尺八山村嶋…三味濱澤夫人……尺八山本、佐原▲歌舞伎謙倉三代記三浦別れ　太夫竹本廣菊……役割三浦之助太田夫人、時姫、中井嬢高瀬田中倉、六郎音富、たくる澤澤

▲ちりの切は村嶋、濱澤、小野池田、太田……大鼓杉森の各夫人

常議員選擧

フレスノ日會の投票用紙發送濟み（夜）

日會の投票用紙は昨全部發送濟みとなつたが十二日午後五時しめきりつて其前に日會より指定したる選擧委員十二人が四方に分れて各投票者より投票を受取る筈につき有權者は嚴封して之に渡されたいと

バレヤ

▲佛女青例會　去る廿六日開會松井嬢司會の下に諸事項を決議したが主なるものは

一、本月中に基金募集のため活動寫眞を催ふすこと

一、來る十五日（土曜）バレヤ青年會館にて假裝舞踏會を開きお面を必ず被むることゝ

と然らざれば相當の罰金を拂ふこと

幸一氏が加はつてゐる）だが▲午後七時より桑港の桑原ゆき子氏の唱し日本人美以教會の重鎮として將又日會理事長として常に活躍され、當地在住の白人中ミスター田中の雷名を知らざる者なき有樣なれば、其のスピーチは一段の光彩を放ちてやまず、大向ふから喝采せた。そして日本の風俗、幻燈寫眞により日本の風景、人物、ホールに開き十六日午後二時より市内ローレンス三十一街の日本人小學校にて行ふ▲自動寫眞泥棒　當地佛會の最近新調仕立てのフォードを津島グラージに入れてあつたのに二日中孝平氏を紹介した。田中氏は流暢なる英語で簡單に日米親善の必要を說かれたが、同氏は人の知る如く

サクラメント 【七日】

支社 メーン六六六 電話 三〇六六

懇親會を兼ねた 櫻府實業會總會

ハップレー校長を渡日させたいとの希望案も出る

櫻府實業會の總會は昨六日午後七時より市内エム街チャプタースイ九番の同會事務所に於いて懇親會を兼ねて開催されたが出席者は近く櫻府に渡日する予定の新聞記者も招待された。食後西村萬藏氏廣長で田治郎氏の會計報告、松村書記の事務報告あり、昨年度の繰越殘金九弗八十四仙の普通會計に學藝品展覽會の特別會計殘金三百廿七弗九十七仙の繰り込む事を可決し一、地方よりの寄附金應募の件は新理事會に一任することに決定した。

二、各商店は互に信義を重んじ自家商店に關係なき商品を問櫻府の同胞同業者たるサンライズ曹達の前田氏及ホワート、スター曹達の笹本氏に出張したるよし

（希望案）

同胞父兄の寄附金にて同女史を渡日させたき件（正本案）

（希望案）

一、サンターン小學校長ハプレー女史に對する謝恩の意味で

（希望案）

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

河下に行った 恐怖病者

亦た行衛不明となる

櫻府實業會の總會は昨六日午後七時より市内エム街チャプタースイ九番の同會事務所に於いて懇親會を兼ねて開催されたが出席者は近く櫻府に渡日する予定の日本基督教會に結婚式を挙行午後五時より第六街メーン、カフエーにて披露宴を催す由西村萬藏氏廣長で田治郎氏の會計報告、松村書記の事務報告あり、昨年度の繰越殘金九弗八十四仙の普通會計に學藝品展覽會の特別會計殘金三百廿七弗九十七仙の繰り込む事を可決し一、地方よりの寄附金應募の件は新理事會に一任することに決定した。

二、各商店は互に信義を重んじ自家商店に關係なき商品を問櫻府の同胞同業者たるサンライズ曹達の前田氏及ホワート、スター曹達の笹本氏に出張したるよし

（希望案）

一、日本人は成べく日本人商店より商品を購入すること

（希望案）

賛成

一、サンターン小學校長ハプレー女史に對する謝恩の意味で同胞父兄の寄附金にて同女史を渡日させたき件（正本案）

賛成

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

曹達水の 製造業者大會、

邦人同業者も出席した

昨六日七日の兩日櫻府西部の曹達水製造業者の大會當市に開催され各地方から多數の代表者を出席したが昨六日ホテル・セサタ

一、において震災救濟に出席したが昨六日ホテル・セサタ

一、士の歓迎の辭があつたさうだ。

櫻府の同胞同業者たるサンライズ曹達の前田氏及ホワート、スター曹達の笹本氏に出席したるよし

●出生 市内細川旅館の緒方敏樂し本日歸宅

●武子孃元く退院 次女武子孃は急性盲腸炎にて去る五日にいづれも膿瘍に入院し切開手術を受けたるが經過良好にて一週間中に退院すべしと

●中小路氏出樂 須市日本湯の中小路氏は夫人見送りのため出樂し本日歸宅

故武子夫人 悼 會

須市佛教婦人會は來る九日定例として左の諸夫人の歓迎會を催すべしと。御當日は教會新入會員の紹介もあるべしと。

武子孃元く退院 次女武子孃は急性盲腸炎にて去る五日にいづれも膿瘍に入院し切開手術を受けたるが經過良好にて一週間中に退院すべしと

●寄附 竹本正雄氏は養母見舞のため他國の途次來須し佛教會に金五弗を寄附したりと。なほ同氏は先年加州大學電氣科を卒業し爾來南加方面にありたるものなるが、實の父母が在年來行傳時代一声名教師年共勤會『汝等の若者は幻影を見る』

石崎彌造 午前九時半日曜學校 十一時禮拜説教『擬着浸禮教會』

富田寛治 午前九時半日曜學校 十一時禮拜説教『自由生活の憲法』

富田寛治 午後七時エポース同盟

富田寛治 午後七時エポース同盟

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

曹達水の 製造業者大會、

邦人同業者も出席した

昨六日七日の兩日櫻府西部の曹達水製造業者の大會當市に開催され各地方から多數の代表者を出席したが昨六日ホテル・セサタ

一、において震災救濟に出席したが昨六日ホテル・セサタ

一、士の歓迎の辭があつたさうだ。

櫻府の同胞同業者たるサンライズ曹達の前田氏及ホワート、スター曹達の笹本氏に出席したるよし

●出生 市内細川旅館の緒方敏樂し本日歸宅

●武子孃元く退院 次女武子孃は急性盲腸炎にて去る五日にいづれも膿瘍に入院し切開手術を受けたるが經過良好にて一週間中に退院すべしと

●中小路氏出樂 須市日本湯の中小路氏は夫人見送りのため出樂し本日歸宅

故武子夫人 悼 會

須市佛教婦人會は來る九日定例として左の諸夫人の歓迎會を催すべしと。御當日は教會新入會員の紹介もあるべしと。

武子孃元く退院 次女武子孃は急性盲腸炎にて去る五日にいづれも膿瘍に入院し切開手術を受けたるが經過良好にて一週間中に退院すべしと

●寄附 竹本正雄氏は養母見舞のため他國の途次來須し佛教會に金五弗を寄附したりと。なほ同氏は先年加州大學電氣科を卒業し爾來南加方面にありたるものなるが、實の父母が在年來行傳時代一声名教師年共勤會『汝等の若者は幻影を見る』

石崎彌造 午前九時半日曜學校 十一時禮拜説教『擬着浸禮教會』

富田寛治 午前九時半日曜學校 十一時禮拜説教『自由生活の憲法』

富田寛治 午後七時エポース同盟

富田寛治 午後七時エポース同盟

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

コートランド 學園父兄會總會

原籍郡本縣玉名郡鎌村出身の山田繼次郎なる者は櫻府同郷人に心配をかけて居つたらしい

コートランド學園父兄會を來る九日の日曜午後三時より右學園内に於て開催すべく父兄もれなく出席されたしと

コートランド日本人幹部會推薦の同會本年度參事に左の通知狀を發送せる由

●浦野一氏結婚式 當市エム街洗濯所の浦野一氏と港の岡田久三郎氏息女辰子孃とは井戸本保之助、永山藤九郎、山田繼次郎、須市新世界支

學園父兄會總會

原籍郡本縣玉名郡鎌村出身の山田繼次郎なる者は櫻府同郷人に心配をかけて居つたらしい

コートランド學園父兄會を來る九日の日曜午後三時より右學園内に於て開催すべく父兄もれなく出席されたしと

コートランド日本人幹部會推薦の同會本年度參事に左の通知狀を發送せる由

●浦野一氏結婚式 當市エム街洗濯所の浦野一氏と港の岡田久三郎氏息女辰子孃とは井戸本保之助、永山藤九郎、山田繼次郎、須市新世界支

恐怖病者

亦た行衛不明となる

櫻府實業會の總會は昨六日午後七時より市内エム街チャプタースイ九番の同會事務所に於いて懇親會を兼ねて開催されたが出席者は近く櫻府に渡日する予定の日本基督教會に結婚式を挙行午後五時より第六街メーン、カフエーにて披露宴を催す由西村萬藏氏廣長で田治郎氏の會計報告、松村書記の事務報告あり、昨年度の繰越殘金九弗八十四仙の普通會計に學藝品展覽會の特別會計殘金三百廿七弗九十七仙の繰り込む事を可決し一、地方よりの寄附金應募の件は新理事會に一任することに決定した。

二、各商店は互に信義を重んじ自家商店に關係なき商品を問櫻府の同胞同業者たるサンライズ曹達の前田氏及ホワート、スター曹達の笹本氏に出席したるよし

（希望案）

一、日本人は成べく日本人商店より商品を購入すること

（希望案）

賛成

一、サンターン小學校長ハプレー女史に對する謝恩の意味で同胞父兄の寄附金にて同女史を渡日させたき件（正本案）

賛成

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

佛教徒 懇親會

須市佛教婦人會は五日午後七時半舊會堂に開催

須市佛教婦人會は五日午後七時半舊會堂に開催出席役員四十餘名に達し寺川開教使司會したり。かねて總會より委任の案件につき討議の結果新幹部に一任し新幹部互選の件は全部重任し決定▲役員の三部門は新幹部の推薦に一任す▲各區の推薦に決定▲各區の推薦の通知狀を發送せる由

スタクトン （六日）

須市新世界支社 電話メーン六六六

佛教徒 懇親會

須市佛教婦人會は五日午後七時半舊會堂に開催

須市佛教婦人會は五日午後七時半舊會堂に開催出席役員四十餘名に達し寺川開教使司會したり。かねて總會より委任の案件につき討議の結果新幹部に一任し新幹部互選の件は全部重任し決定▲役員の三部門は新幹部の推薦に一任す▲各區の推薦に決定▲各區の推薦の通知狀を發送せる由

●鎖鑰來る 來る九日十日兩夜須市鎖鑰瀬戸内會一座來村、東洋劇團の出樂

●基督教特別説教會 來る八日午後七時半よりセバスポール日本ホールにおいて飯島牧師の説教會あり。地方の各家庭には案内狀が發送されたが、尚ベタルマ、サンタローザの諸兄姉も御來會あることを希望してゐるとの事故、多數の方々のお出ゆ乞ふ

櫻の名所

山尾ドクターの寄附

ウオナグローブ（五日）

學園と佛教會に

ウオナグローブ河下學園の庭園と同じならびで河下佛教會に山尾ドクター氏の寄附したれば昨日鳳園の若木教會も寄附したるよし

●寄附 竹本正雄氏は養母見舞のため他國の途次來須し佛教會に金五弗を寄附したりと。なほ同氏は先年加州大學電氣科を卒業し爾來南加方面にありたるものなるが、實の父母が在年來行傳時代一声名教師年共勤會『汝等の若者は幻影を見る』

石崎彌造 午前九時半日曜學校 十一時禮拜説教『擬着浸禮教會』

富田寛治 午後七時エポース同盟

富田寛治 午後七時エポース同盟

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

櫻の名所

山尾ドクターの寄附

ウオナグローブ（五日）

學園と佛教會に

ウオナグローブ河下學園の庭園と同じならびで河下佛教會に山尾ドクター氏の寄附したれば昨日鳳園の若木教會も寄附したるよし

●清水開教使來須 櫻須兩市佛教青年會員の櫻府における格闘試合觀戦のため清水開教使一行は昨日須市ソプエ發警

●清水開教使來須 櫻須兩市佛教青年會員の櫻府における格闘試合觀戦のため清水開教使一行は昨日須市ソプエ發警

●寄附 竹本正雄氏は養母見舞のため他國の途次來須し佛教會に金五弗を寄附したりと。なほ同氏は先年加州大學電氣科を卒業し爾來南加方面にありたるものなるが、實の父母が在年來行傳時代一声名教師年共勤會『汝等の若者は幻影を見る』

石崎彌造 午前九時半日曜學校 十一時禮拜説教『擬着浸禮教會』

富田寛治 午後七時エポース同盟

富田寛治 午後七時エポース同盟

右は一同趣意に賛成で同學校卒業の二三父兄と櫻府日本人會の唐川幹事に依頼し、若し同校長に希望あらば日本人會の援助を仰ぎ其運動に着手するの條件で其提案受けられたれば事實擧の結果富選者左の如し

▲理事 西村萬藏 岡田治郎 富田寛治 大町正男 青木儀市 井芹政遠

曹達水の 製造業者大會、

邦人同業者も出席した

昨六日七日の兩日櫻府西部の曹達水製造業者の大會當市に開催され各地方から多數の代表者を出席したが昨六日ホテル・セサタ

一、において震災救濟に出席したが昨六日ホテル・セサタ

一、士の歓迎の辭があつたさうだ。

櫻府の同胞同業者たるサンライズ曹達の前田氏及ホワート、スター曹達の笹本氏に出席したるよし

●出生 市内細川旅館の緒方敏樂し本日歸宅

●武子孃元く退院 次女武子孃は急性盲腸炎にて去る五日にいづれも膿瘍に入院し切開手術を受けたるが經過良好にて一週間中に退院すべしと

●中小路氏出樂 須市日本湯の中小路氏は夫人見送りのため出樂し本日歸宅

故武子夫人 悼 會

須市佛教婦人會は來る九日定例として左の諸夫人の歓迎會を催すべしと。御當日は教會新入會員の紹介もあるべしと。

武子孃元く退院 次女武子孃は急性盲腸炎にて去る五日にいづれも膿瘍に入院し切開手術を受けたるが經過良好にて一週間中に退院すべしと

A Newspaper For All Peoples Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

NUMBER 10875. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIF., SATURDAY, FEBRUARY, 8, 1930.
Copyright 1930 By the Japanese American News
Per Year $11.00
Per Month $ 1.00

REIJO GIRLS MAKING WAY FOR PARLEY

Sunday Date Set For English Service By Sacramento Club

Special To the Japanese American News

SACRAMENTO, Feb. 7—In preparation for the eleventh semi-annual conference of the Y. W. B. A. League of Northern California, which convenes in Vacaville sometime during March, the Sacramento Reijo Kwai will sponsor an English Devotional service on Sunday evening, Feb. 9, at 7:00 p. m.

Mieko Inbe, president of the club, will be the chairman. The program follows:

1. Opening address—Chairman
2. Hymn ..... Buddhist Doxology
3. Adoration .. led by Rev. Shimizu
4. Burning of incense ..... Representatives
5. Refuge formula
6. Meditation (Piano solo)
7. Scripture reading ..... M. Ogino
8. Address ..... T. Nishimura
9. Promise ..... led by Minister
10. Address .. Gilbert Tsuda, YMBA
11. Hymn ..... "Eternity"
12. Closing address—chairman

The Sacramento Y. M. B. A. is giving its full support to the undertaking. The public is cordially invited. All the Reijos are requested to attend the service in uniforms.

A regular meeting of the club will be held on Sunday afternoon, February 9, at 1:00 p. m.

Big Congregation Enjoy Bakersfield Japnese Program

Special To the Japanese American News

BAKERSFIELD, Feb. 7—A large congregation filled the local American M. E. Church on Sunday night, Feb. 2, and enjoyed a "Japan Night" program by members of the local Japanese Methodist Church.

For the opening number, a group of Japanese children in colorful costumes sang two songs in their native tongue. The girls from the Intermediate class sang "From My Gracious Father's Side," a song with a soft melancholy air of Japan.

Another group of girls from the Beginner's department sang the Japanese version of "Jesus Loves Me," much to the delight of the audience.

TOYOHIKO KAGAWA

"Kagawa, the St. Paul of the Orient," was the subject of an inspiring sermon given by Rev. T. Fukada of Japanese M. E. Church, who has worked with Kagawa for a number of years in social settlement work in the slums of Japanese cities.

Fukada's address was prefaced by an illustrated travel talk on "Japan, the Fairyland of the East," by Rev. Leonard Oechsli. It was very interesting to see many beautiful scenaries of Japan in colors. The slides included pictures illustrating Mr. Kagawa's work in the slums. They gave the audience a vivid picture of Rev. Fukada's sermon.

For the closing number the choir of the American M. E. Church and the Japanese sang together the Japanese National Anthem, Kimigayo.

JOINT DEVOTIONAL

Kagawa is said to be the outstanding Christian of Asia and perhaps the most widely known Christian worker in Japan. He has written forty books. The revenue from the sales of these books is devoted by the author to further his social settlement work in the slums of Japan.

The Bakersfield Epworth League will hold a joint devotional with the Weedpatch Epworth League on February 9, at 6:30 p. m. Miss Mabel Mayeda will be the chairman for the evening. After the devotional the young people will hold social in the Primary Department class room.

Showa Cinder Men To Hold Practice On Sunday Morning

With many P. A. A. track meets on the program and the annual J. A. A. U. tournament not far off, track athletes of the Showa club will hold their first work-out Sunday morning at a local stadium.

The cinderpath warriors will assemble in front of the club house at 9:30 a. m. Sunday morning. They will then proceed to either Kezar or Park Stadium.

The runners who intend to run in the annual novice cross-city or compete in the San Jose carnival meet will fill in the entry blanks Sunday morning. Runners belonging to other organizations who desire to compete in these events are welcome to do so. They may obtain official blanks by writing to H. Kawai, 2142 Bush street, or by meeting him in front of the Clubhouse on Sunday morning at 9:30.

The P. A. A. novice race will be held on Feb. 16 over a four and a half mile course within the Golden Gate Park. The San Jose Carnival will be held on Washington's Birthday. Races from 100 yards to 8 miles, as well as several field events, are included on the card.

Local YWCA Cagers Will Meet Berkeley Girls This Evening

The starting signal will be given at 7 p. m., and not 7:30 p.m., on Saturday night, when the invading Hoshi-no-Hana girls basketball team meets the San Francisco sextette at the local Community House court.

The stars in the contest tonight are, for the Berkeley team: Misses Toshi Fujii, Mary Harano, May Imamura, Koe Takahashi, Shizu Negishi, and Yone Kambara.

For the Y. W. C. A., Misses Mary Tsujisaka, Shizu Goto, Kaoru Miura, Maki Ichiyasu, Nao Oka, Michi Nishimoto, Sophie Abe, Michi Yasukochi, are set to enter the court, with a large number of reserves ready at an emergency.

C. E. JOINS IN CONFERENCE

Japanese Group Will Take Part in Fete This Evening

The Christian Endeavor people of the local First Reformed Church will take an active part in the Bay region C. E. confab, which got swiftly under way on Friday at the Presbyterian Church, Van Ness and Sacramento streets.

The president and committee chairmen will attend a special discussion, which starts today at 2:30 p. m., for the purpose of exchanging ideas in carrying on their club program.

The banquet in the evening starts at 6 p. m. It will be attended by leaders of the Japanese group as well as the delegates. Rev. Glenn Moore of Vallejo will deliver the main address of the evening.

SUNDAY SERVICE

On Sunday, the Junior, Intermediate, and Young People's division, will attend conference session as a body. The Junior group will present a play, "Marion's Bible."

On the same day, meetings of three departments will be called respectively in three different groups at 2:30 p. m., and they will unite at a supper at 5:30 p. m.

The young people will then hold a joint devotional, which will last until 8:30 or 9 p. m.

FRIDAY DEVOTIONAL

Many Japanese leaders from the Reformed church attended the opening day service on Friday, which was featured by a talk by Rev. Mr. Stern on the spiritual culture of young people.

BIG EDIFICE IS DESIGNED BY JAPANESE

Matsui Architect For 70-Story Building Erected in N. Y.

Special To the Japanese American News

NEW YORK, Feb. 7—Behind the skyward march of New York's glittering skyscrapers, is an outstanding Japanese architect, by name Yasuo Matsui, 53, who is now the president of the Dewey Company of Architects and Engineers.

Although practically unknown among the resident Japanese here, his fame has spread far and wide among American architects. Recently he designed the 70-story Manhatten Company Building which is approaching completion near Wall street.

Being an associate architect with Craig Severance Corporation which contracted to design the Manhattan Building, Mr. Matsui took a leading part in planning this huge building. In addition he designed a great many modern outstanding buildings.

Most conspicuous among them are the 14-story office building on Seventh Avenue at 48th street, a 15-story apartment house building at 510 Park Avenue, the Park Avenue branch of the Chase National Bank, a 13-story apartment house on Park Avenue at 53rd street, as well as many others.

GRADUATE OF BOSTON TECH.

Mr. Matsui came to America in 1898, after travelling extensively in Europe. He graduated from the Massachusetts Institute of Technology, and later took a post graduate course in the University of California. He came to New York in 1904.

In 1916, he became the consulting architect of the George Fuller Company, which firm promoted him to the position of executive adviser for the George Fuller Company of the Orient two years later. In the latter capacity, he supervised the construction of the Marunouchi Building, the Nippon Yusen Building and the Nippon Petroleum Building in Tokyo.

Mr. Matsui is a member of the American Institute of Architects, the Architectural League of New York and also an honorary member of the Philadelphia Builders' Association. He is now designing two more sky-scrapers, the details of which will be announced in the near future.

EFFECT OF CONFUCIANISM ON CHINA IS EXPLAINED

By TSUNEGO BABA

Translator's note.—The above is a translation from the German original and forms the concluding observations of Dr. Grube in his book Geschichte der chinesischer Literatur. It was written in 1902. But reading it today, one marvels still at the clear-cut manner the author interpreted the course of Chinese history and answered the oft-puzzling question why China's development had been arrested. What he forecasted as the only possible course to take for progress in future, has indeed seen its beginnings in the movements one accepts his interpretation of the last 15 years. Whether or not, here is a strong case against Confucianism, which challenges thought. For this reason, I have given the article the title which it now bears.

Having surveyed the general course of the development of Chinese literature, one irrisistibly hailed back to the saying to Confucius, to wit: "Some only sprout, but do not ripen into fruit." of sprouts, indeed, there has been an abundance, and of shoots great promise has been in evidence; but not in a single field of spiritual endeavor have they reached out to their complete unfolding unobstructed. Must we ascribe the cause of this striking, though deplorable, spectacle to a specific one-sidedness and narrowness of the national genius? That would be a mistake. For, as we have seen, examples are not wanting which sufficiently show that genius was called to higher tasks than those which it has actually accomplished. We should feel rather inclined to say that the direction which the spiritual development of China struck out for itself led, by a historical necessity, to a standstill. The man, who showed the way and impressed the stamp of his spirit, shaped, by his very act, the destiny of his people. Of course no one would hold Confucius subjectively accountable for the metamorphosis of his teaching as exhibited in later Confucianism; from an objective accountability, however, he cannot be spared. Therein lies the deep tragedy, not only of this historical figure, but also of the shifting scenes in his country's life. There is no denying him his nobility of mind, purity of purpose, deep moral earnestness in personality and in teaching. But there is just one line missing in his way of life, without which the moral uplift of his people, that he strove after, must remain an impossibility—namely, the upward-directed look, that dauntless fight to rise out and beyond the bounds of the attainable and strives higher into the region of the sublime. Man does not live by bread alone. By the side of the world of reality is another which he creates for himself. What would religion and art be, where indeed would scinence be, if the godly spark of imagination did not light up the dark abyss, to which sheer knowledge and experience would gain no access? Who could deny that the powers of imagination often produce even more positive effects than the facts of reality? And should we not rather forgo Thucydides than Homer?

LIMITED VIEW

This limited view of life explains why Confucius moved about exclusively within the realm of fact and possibility. What existed beyond this, was to him unknown and indifferent. Religious and metaphysical questions he passed wilfully by, and his ethical requirements never exceeded the bounds of the attainable. Likewise, learning was sought after less for the sake of knowledge than as a way to moral perfection. It was only a means to an end. And yet, the deficiencies peculiar to his spiritual aspirations should not by any manner of mean's have excluded a flourishing development of his teaching in the domains of religion, ethics and intellect. But, as fate would have it, his person became defied, and his teaching principles became dogmatized. With this stroke was every door to further development closed.

None of the religious systems in China had undergone purification in the hands of Confucius, and even later Confucianism remained silent and helpless in this domain. As a result, Taoism and Buddhism spread unhindered; and from their amalgamation with the earlier nature-religion and ancestor worship sprang the desolate religious synkretism of the popular beliefs of today. Even against the dark superstition of the fengshui has Confucianism been capable of exercising so little influence that the proudest learned Confucian today, no less than the common folk, stand under its sway.

(To be continued)

Japanese Play, "Tenshiru Chishiru," Draws Crowd to Benefit Program Given By Young Men of Irvington Taiiku Kai

Special To the Japanese American News

CENTERVILLE, Feb. 7—"Tenshiru Chishiru," a Japanese play, was presented with much effectiveness last week-end by members of the local Taiiku Kwai at a benefit entertainment.

The players included Minoru Ikeda, Harry Nakagawara, Masato Shinkawa, Nori Nagai, Hisao Kataoka, Tom Kitashima, Masao Kataoka, Yasuto Kato, Tobi Hirabayashi, Kazuto Masuda, Tatsumi Tajima, and Mitsuaki Koga.

ORCHESTRA

The program began with a rendering of the national anthems of Japan and America by the orchestra, which consisted of fifteen Japanese young people of this district.

Following the play, which proved popular with the audience, the club presented a motion picture, taken by the Taiiku-kai recently during its excursion to Mt. Hamilton and other places.

H. Okutani was in charge of this part of the entertainment.

JAPANESE FILMS

Two Japanese films, the Sasuraino-Ko and the Inochi-no-Kakebashi, were shown. Masako Hirabayashi and Kiyo Aiura played violin during poignant scenes of the picture.

The orchestra played many snappy pieces between pictures. Some of the Taiku Kai boys enlivened the evening by singing songs. Tom Kitashima, accompanied by Nori Nagai on the saxophone, sang "Waiting at the End of the Road." Harry Nakagawara and Masao Kataoka, accompanied by Masato Shinkawa on the cornet, sang "Sleepy Valley."

Suspects Involved In Tokyo Bribe Row Are Out on Parole

Special To the Japanese American News

TOKYO, Feb. 7—Satake Sango, ex-Vice Minister of Railway, and Susumi Toma, former president of the Echigo Railway Company, who have been imprisoned on charges of complicity in a bribe scandal, was today released on parole pending trial.

TOKYO VIEWS PLAN OF U. S.

Writer Thinks Japan Will Not Agree to New Formula

By RETSU KIOSAWA

Special To the Japanese American News

LONDON, Feb. 7—I am convinced through confirmations from various sources, that the proposal made by the United States to Japan may be stated substantially in the following:

1. Japan would be allowed 60 percent ratio in the cruiser category.

2. The submarine allotments will be: The United States—60,000; Great Britain—60,000; Japan—40,000.

These figures reveal a huge gap between the United States proposal and the demand of Japan. So great is this difference that there is little likelihood that Japan will agree.

TOKYO, Feb. 7—It was rumored today that the Tokyo government received a request from London for instruction on the purported demand of the United States for a reduction to 60 per cent of the Japanese contention for 10-10-7 ratio strength in the auxiliary craft category.

A lengthy conference at the naval headquarters here, which opened early this morning, did not end until late this afternoon. Reports were current that the high officials of the navy were in deliberation on what instructions Tokyo will send to Wakatsuki, chief delegate for this country at the London naval conference. It is conceded that the instruction will affirm Japan's original demand for 70 per cent tonnage in big cruiser category.

U. S. PROPOSAL

TOKYO, Feb. 7—An American proposal, described in authoritative quarters as "drastic and far-reaching," and covering every category of naval armaments, it was learned today, was received by the Japanese government last night from its delegation at the London naval conference.

The proposal, which was delivered by Senator David A. Reed, an American delegate, to Reijiro Wakatsuki, chief of the Japanese delegation, Wednesday evening, created a profound impression in government circles. Officials, however, refused to discuss the plan.

SUBMITTED TO TOKYO

The American proposal was submitted to Tokyo without comment by the Japanese delegation, which did not ask for any instructions. However, the questions involved were of such importance as to transcend the delegates' powers and hence deliberations of the whole government was made necessary. Naval experts have begun a study of the document, which probably will require several days.

* * * * * * *

JUNIOR AND SENIOR CLUB

* * * * * * *

BIRTHDAYS—Grace Honda, Mitsu Shimotsuka, Yuriko Fukamaki.

THE TREASURE PRINCESS

By Cora Yamamoto, Senior Member

Chapter I

It was a bright morning in early summer, when all the beautiful wild flowers were in full bloom and the cheerful birds were twittering and playing among the apple blossoms.

In the cool shade a lovely maiden sat looking at the calm blue sea.

She was hoping that some time she would be able to go across the might ocean to her native land.

It was fourteen long years that Anne Mae Earl came to this country, Brazil. The only person that Anne Mae knew here was her old guardian whom she called "uncle." He really wasn't any relation of hers, but had been a great friend of her parents when they lived in New York City.

Anne Mae was too small to remember what had happened or how it came that she was in such a country without her parents. And her guardian, having been terribly ill at the time he came to Brazil as an artist, had lost his memory of everything that had happened before that time.

So he was not able to tell the anxious Anne Mae anything about her parents.

She sat there by the little cottage a long while. Finally she went into the house where her uncle was reading a book. She tried again to get him to tell her of her dear mother and father but it was no use. That night she cried herself to sleep.

Day after day she tried to be happy doing her usual tasks, milking "Bossy" and getting water from the spring and doing house duties.

On the way to the spring she would stop to gather wild flowers by the roadside and take them home to her uncle. He was always kind and gentle to Anne Mae. He would comfort her when she was sad and lonely and tell her interesting tales when she asked him to. What more should she want?

(To be continued)

LUCAS GIVEN NYK POSITION

Successor To Steele Directs Company's Advertising

The local office of the N. Y. K. steamship line announces that Leonard Lucas has succeeded James K. Steele as gen. adv. agent. Mr. Lucas, who was formerly assistant to Mr. Steele, was a newspaperman before his association with the N. Y. K.

Frank Feliz, former aviation editor of the San Francisco Examiner, has been engaged as assistant advertising agent.

Mr. Lucas, with the assistance of Mr. Feliz, will edit the Japan, a magazine devoted to Japan and things Japanese. Mr. Steele, the former editor, has been engaged as executive secretary of the Phillippines Tourists' Association.

Spring Semester of U. C. L. A. to Start On Monday, Feb. 17

LOS ANGELES, Feb. 7—The spring semester at the University of California at Los Angeles will open on Monday, February 17, according to announcement of Director Ernest Carroll Moore. The present week of February 3 is the closing week of the fall semester, and is being devoted to examinations. The week of February 10 will be a vacation with registration of students on Friday and Saturday, February 14 and 15.

All students will be required to register for the spring semester, the new students registering on Saturday and the returning students registering on Friday. The successful candidates for degress will be determined immediately following the examination and will be announced as soon as approved by the Board of Regents.

SIX DIE WHEN FIRE STRIKES N. Y. K. LINER

Tatsuta to Make S. F. Trip on Schedule After Repair

Special To the Japanese American News

NAGASAKI, Japan, Feb. 7—The Tatsuta Maru, Japan's new supermotor liner just completed by the N. Y. K. line at the Nagasaki docks, took fire while it was being equipped for its scheduled maiden voyage to San Francisco in May.

Caught in the outburst of flames that threatened much damage to the ship, six workers were burned to death.

Despite the first alarm, the fire was soon well under control, and the loss to the ship is estimated to be comparatively slight. The ship is expected to make its first transPacific run according to schedule.

The Tatsuta Maru, which is a sister ship to the Asama Maru, has a tonnage displacement of 23,000 tons. It is 584 feet in length, 72 feet wide, and possesses four Diesel motors. The ship is due in San Francisco. The motorship is regarded as the last word in commercial craft construction, incorporating all the innovations which have been devised to date by engineers.

The origin of the fire is attributed to tobacco ashes. A portion of the right deck and several passenger cabins were damaged.

Japanese Organize New Civic League In Hawaii Islands

Special to The Japanese American News

HONOLULU, Feb. 7—The Wahiawa Japanese Civic Club was formally launched upon its career with an elaborate inaugural last week. The ceremony was staged at the Y. M. B. A. hall in Wahiawa.

The inaugural banquet was attended by a number of special guests including the presidents of other civic clubs. Among the speakers congratulating the new-born club were: A. A. Wilson of Wahiawa, Lang Akana, president of the Hawaiian Civic Club; D. C. Chang of Wahiawa Chinese Club; Major Mahaffey of Wahiawa; M. Katagiri of the Waialua Civic Club; James Gilliland, city and county attorney; T. Kusao, Waialua representative of The Nippu Jiji; and Wilfred C. Tsukiyama, of the Hawaiian Japanese Civic Association.

Thomas L. Miki, president of the club presided, while a five-piece band from Schofield Barracks furnished music.

The officers of the Wahiawa club are as follows:

Thomas L. Miki, president; Dr. Howard K. Maesaka, vice-president; John Y. Kitagawa, secretary; Frank I. Nosse, treasurer; George Moriso, auditor; Jiroki Kubo, Tatsumi Oda, Henry Furukawa, Seisuke Niino, directors. These officers were elected in October.

Tutor to Japanese Princes Departs S. F. for Homeland

Appointed by royal decree as the tutor to Japan's first princess of the blood, Princess Teru-no-Miya, Madame Keiko Usami sailed for Tokyo Thursday on the N. Y. K. liner Taiyo Maru, completing a ten months' survey of European and American educational methods.

Madame Usami was formerly a kindergarten teacher in the imperial household school.

2 SOCIETIES PLAN MOVIE

Buddhists and JAAU Announce Dates For Benefit

Tentative date for the annual Y. M. W. B. A. benefit show was set for March 1 and 2 at a meeting of the officers of the two young people's organizations held at the local Buddhist Temple on Thursday night.

The entertainment had been first intended for production later in the season, but the shift in the date was made out of deferance to the J. A. A. U., which is presenting a program on March 15 and 16.

The Buddhist entertainment will be in the form of a movie program featuring a modern picture. The J. A. A. U. will present a historical drama in motion picture. It depicts the life of Toyotomi-Hideyoshi.

Ted Iwasaki is directing the Buddhist show, while Saburo Kido, George Hagiwara, and Akira Horikoshi are in charge of the J. A. A. U. affair.

Thursday's Buddhist officers meeting was presided over by George Hagiwara and the Rev. Mr. Motoyama, adviser.

Blue Circle Club to Inspect Newspaper Plant on Thursday

Acquirement of useful knowledge is the motive for the weekly excursions now being sponsored by the Blue Circle Club of the local Japanese Y. W. C. A. The club will conduct a visit to the San Francisco Chronicle newspaper plant on next Thursday evening.

THEATER PARTY

The club members enjoyed an unusually interesting performance last Thursday night when they attended the Alcazar Theater in body to see Taylor Holmes, the popular commedian, in "Your Uncle Dudley," a laughter-provoking play, by Howard Lindsay and Bertrand Robinson, authors of "Tommy."

Those who were in the party:

Miss Kaoru Saito, Aya Zaiman, Uta Ogawa, Nao Oka, Tomi Murai, Mitsuko Yasukochi, Kiyo Takahashi, May Fujita, Mutsu Bepp, Shizu Goto, Chiye Omori and Mrs. S. Kido, adviser.

NO ISSUE IS CLEAR-CUT

BY GLENN FRANK

The Wickersham Report, the preliminary statement that has come out of President Hoover's Commission on Law Enforcement, is an interesting document.

Entirely aside from its dealing with the tangled issue of prohibition enforcement, it dramatizes at one point the thing we are so likely to forget, namely, that public issues are rarely if ever clear-cut.

In one significant paragraph, this report lists some of the factors beside congenital cusssedness that probably enter into the widespread disregard of such a law as the prohibition law.

The report asks us to bear in mind such things as the following:

The pioneer's attitude toward laws he did not like.

The Puritan's persistent dislike of administration.

The Whig tradition of a right of revolution.

The conception of natural rights that go deeper than governments.

The democratic tradition of individual participation in sovereignty.

The attitude of business men toward local regulation of enterprise.

The clash of organized opinions and organized interests in a diversified community.

The wide divergences of attitude in different sections of the country.

The varied differences of attitude between different groups in the country.

The varied differences of attitude between different groups in the same community.

All of these nine factors have played a definite role in our historic past; many of them are still part of our way of thinking and acting.

"To give proper weight to these things, in connection with the social and economic effects of the prohibition law," says the Wickersham Report, "is not a matter of a few months."

I am not commenting here upon the tone or thesis of the Report in its dramatization of the fact that a public issue is a tangled affair that defies the quick and sweeping answers alike of fanatic drys and fanatic wets.

If the final form of the Report keeps fully in mind the complexity of the issue, it will hardly be hailed gleefully either by the ardent drys or by the ambitious wets.

For we Americans love to have our leaders oversimplify our problems and give us a single pill for cure!

Copyright, McClure Newspaper Syn.

KANSAI U TO STAGE BALL TOUR OF U. S.

Series of Tilts This Spring on Pacific Coast Is Plan

Special to The Japanese American News

OSAKA, Feb. 7—The baseball team of the Kansai University will make its first tour of the American Pacific Coast, for a series of games, sailing from Kobe on April 5, aboard the O. S. K. liner Arabia Maru.

The team, after landing in Seattle, is slated to play approximately 10 games on the Coast starting with the University of Washington Huskies, University of California Golden Bears, Stanford University Cardinals, University of Southern California Trojans and winding up with several Japanese teams. The team is scheduled to return to Japan on June 3, arriving in Yokohama on board the O. S. K. motorship Montevideo Maru.

TRIP TO MEAN MUCH

"I am exceedingly anxious to accompany the team," said Professor Iwasaki, head of the baseball department of that institution, "for I know what this trip will mean to us all. It was largely on account of the good offices of Mr. Yamato Yamaoka, who is closely associated with this university, that the trip has come to materialize.

"We are planning this trip, primarily to show the boys the school's appreciation of their great services. I need scarcely add that, aside from playing to win, and learning some fine points of the game, we attach much importance to trips of this kind, for their educational value is too great to be ignored."

Men Woo Mate of Equal Mentality Says U. C. Savant

Special To the Japanese American News

BERKELEY, Feb. 7—When a young man goes out to seek a wife it is a good bet that he will choose one whose mental ability is similar to his own and that of his family in general, and a fair bet that he will choose a young lady of somewhat similar physical traits.

These facts, belying the popular belief that men and women tend to marry their opposites, are offered by Associate Professor Harold E. Jones of the Psychology Department of the University of California in a summary of recent work on the likeness of husbands and wives in intellectual abilities, written for the American Journal of Sociology.

SIMILAR SOCIAL STATUS

The latest and most dependable work on this subject shows that there is, on the average, about as much similarity between husbands and wives, as between parents and children, and brothers and sisters. In other words, men and women consciously or unconsciously tend to select mates whose mental endowments are comparable to their own and those of their mothers, fathers, brothers, or sisters.

Among the factors which lead to this selective mating Professor Jones mentions similar social status, acquaintanceship in high schools and colleges, the favorable influence of common intellectual interests or cultural backgrounds, the usual custom of a period of courtship during which relations are on a mental basis, and the influence that members of the family have had upon the likes and dislikes of children.

INTERESTING FACTORS

In conclusion he says: "The correlation in intelligence between parents and children, or between brothers and sisters, is about the same as that between husbands and wives. Thus it appears that the degree of intellectual resemblance which occurs within the family circle, and which is assignable chiefly to hereditary factors, is maintained when the son or daughter mate to establish new families. In psychoanalytic theory, a specifically determining factor is less likely to be intellectual than obvious and overt, such as a similarity of a prospective bride to the bridegroom's mother in stature, features, voice, or in mannerisms or emotional make-up. But it may be assumed that the efficacy of such resemblance will be somewhat reduced if the candidate is too far different from the mother in her intellectual tastes, attitudes, and capacities."